文　化　財

1　令和３年度　主要な事業

文化財は，郷土の先人たちが営々として築き上げ，また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財をとおして，先人たちの優れた生きざまを学びとり，あるいは環境の巧みな利用法に接して，私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保護・保存と活用は，先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり，そして子孫への継承は，私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では，文化財保護法の主旨に則り，文化財の保護･保存と活用を図るために調査･保存･指定･管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

⑴　埋蔵文化財発掘調査

学校施設整備事業，宅地造成事業など公共・民間の各種開発等に伴う事前審査や発掘調査を実施。遺跡の確認，記録保存，現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる令和３年度の調査計画は次の表のとおりである。

	遺跡名・次数	時　代
1	大友氏館跡第44次	戦国
2	大友氏館跡第45次	戦国
3	旧万寿寺跡第11次	戦国
4	羽田遺跡第15次	古墳，古代
5	細遺跡第３次	中世
6	今市宿場跡	近世
7	中世大友府内町跡第150次	戦国
8	中世大友府内町跡第151次	戦国

⑵　文化財保存整備事業

①　史跡大友氏遺跡保存整備事業

事業者　大分市

史跡大友氏遺跡整備基本計画（第１期）令和元年度改訂版に基づき，短期整備として令和２年３月には「大友氏館跡庭園」の整備を終え，６月５日より一般公開を行っている。中期整備として中心建物「大おもて」の立体復元をはじめとする大友氏館跡の整備と歴史文化観光拠点施設の整備を令和12年度の完成を目指す。

令和３年度の予定

- 中心建物「大おもて」の立体復元プラン（平面図・断面図）の検討。
- 大友氏館跡の雨水排水施設設置工事実施。



大友氏館跡庭園

②　国指定史跡「大分元町石仏」保存管理事業

事業者　　大分市

大分元町石仏の環境調査，及び劣化対策である和紙による脱塩処理を継続し，石仏覆屋改修後の環境モニタリングを行う。研究機関と連携し，効果的な管理手法を検討する。

③　重要文化財柞原八幡宮本殿ほか４棟保存修理事業

事業者　柞原八幡宮

柞原八幡宮本殿を含む５棟の解体及び半解体，部分修理を行う。

令和３年度の予定

本殿の木工事及び宝蔵の左官工事

④　県指定史跡「曲石仏付双塔（五輪塔）・磨崖連碑」保存調査事業

事業者　大分市

曲石仏を安置する石窟に崩落の危険があることから，保存修理に必要な整備を行う。

⑤　府内城跡基礎調査事業

事業者　大分市

府内城跡の史跡整備や保全に資する基礎情報を得るため，「府内藩記録」などの文献調査，石垣の現状を記録する石垣調査，本丸及び内々堀等の遺跡の発掘調査を進める。また，令和８年度には府内城跡の史跡整備基本計画を策定する。

⑶　各種委員会の開催

①　大分市文化財保護審議会

大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の指定，保存及び活用に関する重要事項について調査，審議することを目的とする。

令和３年10月頃　開催予定

② 高崎山管理委員会

国指定天然記念物「高崎山のサル生息地」の適切な保全，その他の高崎山の適切な保存管理について検討することを目的とする。

第１回　令和３年８月　　開催予定

第２回　令和４年２月頃　開催予定

③ 大分元町石仏保存整備委員会

大分元町石仏の塩類風化への対策と手法の検討を行う。

令和４年１月頃開催予定

④ 史跡大友氏遺跡整備検討委員会

国指定史跡である大友氏遺跡を大友氏遺跡歴史公園として適切に整備し，効果的な活用方法を検討する。

令和４年２月頃　開催予定

⑤ 大友氏館跡建造物等復元整備検討委員会

大友氏館跡において発掘調査で確認された建造物等の復元内容について検討する。

第１回　令和３年７月頃　開催予定

第２回　令和３年10月頃　開催予定

第３回　令和４年１月頃　開催予定

⑥ おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会

大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ，世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。

第１回　令和３年６月11日（金）　開催

第２回　令和３年８月下旬　開催予定

⑦ 大分市伝統芸能伝承師認定委員会

大分市無形民俗文化財に指定された伝統芸能の伝承活動に従事する者のうち，高度の伝統的技術・技法を保持する指導者を大分市伝統芸能伝承師として認定することにより，伝統芸能の伝承者育成及び伝承団体や地域の活性化に資することを目的とする。

令和３年10月頃　開催予定

⑷ 普及・愛護の啓発活動

① 大友氏遺跡情報発信事業

ア　ＦＵＮＡＩジュニア検定

郷土に対する理解と愛着を深めるため，小中学生を対象に歴史検定を実施し，成績上位者は表彰する。また，合格者のうち希望者を大友氏遺跡等のジュニアガイドとして養成する。

イ　大友宗麟副読本

市内の小学６年生に配布し，授業及びＦＵＮＡＩジュニア検定に活用する。併せて，副読本をさらに詳しく説明した郷土学習資料「大友宗麟と府内のまち」を小学６年生に配布し，より詳しく学んでもらう。

ウ　南蛮ＢＶＮＧＯ交流館

大友氏遺跡の案内や最新情報の発信をより効果的に行うため，元町にある「大友氏遺跡体験学習館」を顕徳町の大友氏館跡内へ移転し，平成30年９月30日に「南蛮ＢＶＮＧＯ交流館」として開館した。大友氏遺跡や大友宗麟の功績について，展示や映像等により紹介するとともに，大友氏遺跡を中心とした歴史・文化の情報発信拠点として，効果的な活用を図る。

② 文化財防火デー

昭和24年１月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため，この日を文化財防火デーと定め，文化財防火訓練を展開し，文化財愛護思想の高揚を図る。

実施予定日　令和４年１月下旬頃

予定箇所　　金剛宝戒寺

２　令和２年度指定文化財

⑴ 大分市指定文化財

令和２年度は，新型コロナウイルス感染拡大の状況により，感染拡大防止のため大分市文化財保護審議会の開催を中止したため，文化財の指定を行わなかった。

3 収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館	所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の１
		電 話	097-521-4893
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第１月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12／28～１／４）
		概 要	鶴崎在住の肥後藩士。儒者，教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し，また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため，彼の遺品を収蔵，展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。 令和２年度入館者数 大 人 2,716人 小 人 111人 合 計 2,827人

施設名	池見家住宅	所在地	〒870-0315 大分市大字佐野　佐野植物公園内
		電 話	なし（問合せは文化財課へ）
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12／28～１／３）
		概 要	江戸時代，原村・久土村を統轄する臼杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で，市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり，また，普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で，建築史の上からも注目される。 平成３年佐野植物公園内に移築復元。 令和２年度入館者数 大 人 2,958人 小 人 1,421人 合 計 4,379人

施設名	海部古墳資料館	所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の１
		電 話	097-524-2300　FAX　097-524-2301
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第１月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12／28～１／４）
		概 要	国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には，実物資料や複製品のほか，大型ジオラマ，市内の古墳復元模型を展示し，楽しみながら学べる資料館です。 平成12年４月開館。 令和２年度入館者数 団 体 1,550人 個 人 11,831人 合 計 13,381人

施設名	南蛮ＢＶＮＧＯ交流館	所在地	〒870-0025 大分市顕徳町３丁目２番45号		
		電　話	097-578-9191	FAX	097-578-9191
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第１月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日（土･日曜日の場合開館） 年末年始（12／28～１／４）		
		概　要	国指定史跡「大友氏遺跡」の案内や最新情報の発信をより効果的に行うため，大友氏館跡内に設置した仮ガイダンス施設。４つのゾーンがあり，工夫を凝らした展示や迫力ある映像等により大友氏遺跡や大友宗麟の功績について紹介するとともに，戦国時代の茶室をイメージした立体展示や当時をイメージした衣装体験が行える。 令和２年度入館者数 大　人　14,314人 子ども　2,733人 合　計　17,047人		

施設名	帆足本家酒造蔵	所在地	〒879-7761 大分市大字中戸次4381番地の１		
		電　話	097-597-4649	FAX	097-597-4649
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12／28～１／４）		
		概　要	江戸時代に日向街道沿いの「在町」として栄えた戸次本町の中心に位置しており，江戸時代の酒造工程を今に伝える蔵やその中に酒造用具が展示されている。（大分市指定文化財） 令和２年度入館者数 団　体　39人 個　人　888人 合　計　927人		

4 大分市歴史資料館

大分市大字国分960番地の１
電 話　549-0880
FAX　549-5766



(1) 運営方針

市内を中心とした考古，歴史，民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに，企画展示，テーマ展示，各種の講座・講演会などを通して，広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また，学校と連携して各教育課程に適応した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ，職員が学校に出向いて体験活動の指導を行う「出張歴史教室」を推進する。

更に，大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め，郷土資料の保存・公開をはかり，大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2) 施設の概要

昭和62年４月　開館
敷地面積　4380.00㎡　建築面積　1889.60㎡
延床面積　2576.92㎡　展示室面積　690.75㎡

(3) 展　示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト，年表などを多用し，平易で立体的な展示を行っている。また，テーマ展示室を設け，テーマ毎に順次館蔵品等を公開している。

① １階ホール
豊後国分寺七重塔復元模型（１／10），市内の石仏案内。

② 常設展示室
第１展示室　大分のあけぼの，大分の君と古墳の時代，国分寺と律令の時代。
第２展示室　大友宗麟と中世，近世の府内。
民俗展示室　明治から昭和にかけての食卓風景を中心に，その時代に使われた生活道具をオープン展示。

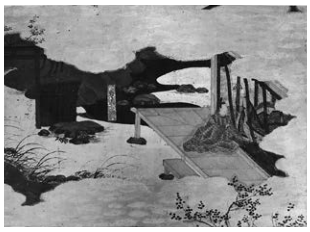
③ テーマ展示室
常設展示以外の館蔵資料を中心に年３回テーマに沿って展示。

④ 子ども歴史学習コーナー及び自分史・家族史コーナー
子どもたちの調べ学習に利用できる歴史・郷土史の本を設置。さらに，自分史・家族史の展示コーナーを設置。

⑤ 豊後国分寺跡の散策
七重塔跡・金堂跡の礎石や，整備された講堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり，奈良時代を追体験しながらの散策が楽しめる。

(4) 企画展（令和３年度）

① 第39回特別展「源氏物語と大友吉統」
会期　11月６日（土）～12月19日（日）
（開館日数：37日）
内容　「源氏物語」の雅やかな世界に調和した歴史資料館所蔵の狩野派の屏風絵をすべて展示するとともに，戦国大名の大友吉統が季節に合わせて認めた「源氏物語」の一節を紹介し，この資料にまつわる歴史物語を紹介する。


源氏物語「賢木」（巻10）

② テーマ展示（令和３年度）
第１回「津々浦々～諸領入り交じる大人気の港町」
会期　４月24日（土）～６月27日（日）
内容　大分市鶴崎地区の港を中心に，絢爛豪華な御座船や廻船で賑わう江戸時代の港町の様子を紹介する。
第２回「むかしなつかし大分の鉄道」
会期　７月17日（土）～10月17日（日）
内容　日豊本線・久大本線・豊肥本線・別大電車の古い写真や路線図などの資料を展示し，大分の鉄道の歴史を紹介する。
第３回「松平殿様物語」
会期　３月５日（土）～令和４年５月８日（日）
内容　府内藩の大給松平家・杵築藩の能見松平家・越前福井二代藩主松平忠直（一伯公）などの大分にゆかりある大名たちのくらしを様々な資料から紹介する。

⑸　各種講座（令和３年度）

講　座　名	期　　間（開催日時）		定員	内　　容	備考
ふるさとの歴史再発見 •考古のコース	４月～６月 計５回	原則 第２・第４ 土曜日 午後２時～ ３時30分	30名	大分県内の発掘調査にかかわる報告	有料
ふるさとの歴史再発見 •歴史講演会	８月 計１回		30名	郷土大分の歴史と人物について	有料
ふるさとの歴史再発見 •民俗･文化史のコース	10月～12月 計４回		30名	大分の民俗と文化について	有料
ふるさとの歴史再発見 •古文書のコース	１月～３月 計５回		30名	中・近世文書の解読	有料
ふれあい歴史体験講座 （親子と一般）	原則毎月第１・３土曜日 午前９時30分～と 午後２時～　の２回		各30名	管玉丸玉作り／土笛作り／勾玉作り／粘土埴輪作り／和凧作り／土偶作り／土の鈴作り／かご編み／土面作り／折り紙雛作り　など	有料
				火起し・明るさ体験	無料
昔のおもちゃで遊ぼう （親子と一般）	５月５日(水) こどもの日 午前９時～午後４時		なし	資料館隣の広い史跡公園で，手作りのおもちゃ（竹馬，コマ，お手玉等）で遊ぶ	無料
勾玉作り教室 （親子と一般）	７月31日(土) 午前９時～　午後１時～		なし	事前申し込み不要で，好きな時間に勾玉作りを体験する	有料
夏休みジュニア歴史探検 （小４～中学生）	８月５日(木) 午前９時30分～ 午後３時30分		30名	小中学生を対象に，史跡をめぐる歴史探険などの活動を実施する	有料
歴史教育研修 （小中学校教職員対象）	10月19日(火)，26日(火)， 午後５時30分～午後７時 ７月29日(木) 午前９時～12時		応募	館内見学／体験活動実践講習 講義（市内指定文化財） 現地学習など	無料
展示解説講座	開催期間中頃の日曜日 午後２時～		各30名	展示品を解説し，会場を案内する テーマ展・特別展ごとに各１回開催	無料

⑹　利用状況

①　利用者数

年　度	入館者		講座室等利用者		合 計
	大　人	小中高生	大　人	小中高生	
平28	12,273	9,327	10,595	13,754	45,949
平29	11,345	11,518	9,580	13,979	46,422
平30	9,626	10,548	9,727	13,445	43,346
令元	9,798	9,268	10,837	14,530	44,433
令２	5,495	5,101	3,731	5,409	19,736

②　利用状況（令和２年度）

区　分	観　覧　者		講座室利用者		移動講座	合 計
	個　人	団　体	一　般	講座･体験		
大　人	4,428	1,067	2,427	1,116	188	9,226
中高生	80	7	206	4,193	1,010	10,510
小学生	641	4,373				
合　計	5,149	5,447	2,633	5,309	1,198	19,736

③　各種講座参加者数（令和２年度）

講　座　名		延回数	参加者数
ふるさとの歴史再発見	考古のコース	中止	－
	歴史のコース	中止	－
	民俗･文化史のコース	4回	71人
	古文書のコース	5回	114人
ふれあい歴史体験講座		16回	746人
昔のおもちゃで遊ぼう		中止	－
勾玉作り教室		中止	－
ジュニア歴史探検		中止	－
展示解説講座		中止	－
合　　計		25回	931人

④ 企画展入館者数（令和２年度）

名　　称	期　　間	入館者数
テーマ展示Ⅰ　「お屋形様からの手紙」	10月3日（土）～11月23日（月） （開館日数　45日間）	4,501人
テーマ展示Ⅱ　「大分市の歴史図鑑」	1月23日（土）～3月28日（日） （開館日数　54日間）	1,980人

⑺ 調査研究（令和２年度）

① 令和２年度（第39回）特別展調査
　令和２年度の特別展「大分の人形浄瑠璃」の予備調査を行う予定であったが，新型コロナウイルスの感染拡大防止のため調査中止とした。

② 令和３年度（第40回）特別展調査
　新型コロナウイルスの感染拡大防止のため調査中止とした。

③ 市内，県内の考古・歴史・民俗資料調査
　資料館に寄せられる情報をもとに，資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

⑻ 資料収集（令和２年度）

展示・保存・研究のため，寄贈・寄託・購入等の方法で，資料の収集につとめている。令和２年度の主な収集資料は以下のとおりである。

① 購入資料
- 大友義鎮書状　１点
- 大友吉統感状　１点

② 寄贈資料
- 軍隊手帳や軍服など戦争関係資料　４件
- 鍛冶師道具など民俗資料　３件
- 古文書など歴史資料　２件

⑼ 刊行物（令和２年度）

① 資料館ニュース　NO.124～125
② 令和３年度　大分市歴史資料館総合案内

⑽ 利用案内

開館時間　午前９時～午後５時
　（入館は午後４：30まで）

休館日　毎週月曜日（祝日の場合は開館）
　ただし，毎月第１月曜日は開館し，翌火曜日が休館（祝日の場合は開館）
　祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）
　年末年始（12月28日～１月４日）

観覧料　大　　人　210円（団体150円）
　高 校 生　100円（団体50円）
　中学生以下　無料
※団体は20名以上
※特別展開催中は別料金になることがある

講座室　第１講座室　　１時間　160円
　第２講座室　　１時間　100円
※一室として利用することも可
※冷暖房を使用する場合は４割増しとする

交通機関
　ＪＲ久大本線　豊後国分駅下車
　徒歩２分